

新変額個人年金保険

# 投資型年金 グッドステージ

## 2024年度 特別勘定の現況

### ●投資環境(2024年度)

#### 日本株式市場

当年度の国内株式市場は小幅に下落しました。年度初、日本経済のデフレからの脱却、企業がバナンスの改善などから、2024年7月初めにTOPIXは大きく上昇して、史上最高値を更新しました。その後、7月の金融政策決定会合後に行われた日銀総裁の記者会見の内容が利上げに積極的と受け止められたほか、米国の景気減速懸念により円高米ドル安が進行したことなどから、国内株式市場は歴史的な暴落となりました。しかし、日銀副総裁の発言内容が急速な利上げに慎重な姿勢を示したほか、米国では9月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で0.5%の利下げが実施されたことなどから安心感が広がり、国内株式市場は反転して、緩やかながらも上昇基調に転じました。11月に米大統領選でトランプ氏が勝利すると、関税強化への警戒や日米金融政策への思惑から、国内株式市場は年度末にかけて一進一退の動きが続きました。

#### 外国株式市場

当年度の外国株式市場は上昇しました。年度前半は、米国で雇用統計が事前予想を下回り景気後退懸念が高まったことなどから、外国株式市場は下落する場面もありましたが、2024年9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が0.5%の利下げを実施したことに加え、年内の追加利下げの可能性を示唆したことが好感され、上昇しました。年度後半は、米国で2024年7-9月期の企業決算が事前予想を上回り堅調な業績が好感されたことや、米大統領選でトランプ氏が勝利し、減税や規制緩和への期待が継続するなか、外国株式市場は上昇基調で推移しました。年度末にかけては、トランプ政権がカナダに対する追加関税を発表するなど、関税政策に対する不透明感や政府機関閉鎖への懸念が高まったことなどを背景に、米国経済の先行きに対する懸念が広がり、外国株式市場は下落しました。

#### 日本債券市場

当年度、10年国債利回りは上昇しました。年度初、日銀による追加利上げの思惑や国債買入減額観測が高まったことなどから、10年国債利回りは1.1%程度まで徐々に水準を切り上げる展開となりました。2024年7月末に日銀が追加利上げを決定した直後に株式市場が急落した局面では10年国債利回りは0.8%程度まで大幅に低下しましたが、その後米国による財政拡張政策への警戒感から円安が進行したことを背景に、追加利上げ観測が高まったことなどから、12月末には1.1%程度まで上昇しました。2025年1月に追加利上げを決定後も、日銀関係者から利上げの継続に対する前向きなコメントが相次ぐなか、年度末にかけて10年国債利回りは一段と上昇し、1.5%程度の水準で当年度を終えました。

#### 外国債券市場

米国債利回りはおおむね横ばいとなりました。年度前半は、米国で景気・雇用に鈍化の兆候が見られ、FRBによる利下げが実施されたことから、米国債利回りは低下しました。年度後半は、米国の経済指標の多くが堅調であったことやトランプ氏の米大統領選勝利を受けた財政悪化懸念などを背景に過度な利下げ期待が後退し、米国債利回りは上昇しましたが、年度末にかけては軟調な経済指標が続いたことやトランプ政権の関税政策が事前の予想よりも穏健だと思われたことなどから低下し、当年度を終えました。

ドイツ国債利回りは上昇しました。年度前半は、ECB（欧州中央銀行）高官による利下げ期待を後退させる発言などからドイツ国債利回りは上昇しましたが、年度半ばにかけて米国債利回りに連動して低下しました。年度後半にかけては、堅調な経済指標や欧州全体の防衛力強化の議論などを背景とした財政拡張リスクの高まりなどにより、ドイツ国債利回りは再度上昇に転じて当年度を終えました。

#### 外国為替市場

米ドル円為替レートは小幅に円高米ドル安となりました。年度前半は、日銀が金融緩和姿勢を維持するなか、FRBが金融引き締め姿勢を維持したことにより、円安米ドル高基調で推移しました。その後、財務省による為替介入などが意識された一方、米国では景気後退懸念が高まったことから、円高米ドル安が急激に進行しました。年度後半は、日銀が追加利上げを急がない姿勢を見せたことやトランプ氏の米大統領選勝利により先行き不透明感が強まったことなどから円安米ドル高が進行しましたが、その後日銀が2025年1月に0.25%の利上げを実施し、今後の追加利上げも肯定する姿勢を見せたことから再度円高米ドル安となりました。

ユーロ円為替レートは、小幅に円高ユーロ安となりました。年度前半はドイツ国債利回りが上昇するなか、日銀が金融緩和姿勢を維持したことにより円安ユーロ高が進行しましたが、その後、ドイツ国債利回りの低下や、財務省による為替介入や日銀による追加利上げが意識されたことにより、円高ユーロ安となりました。年度後半は上下に振れながらもおおむね横ばい圏で推移しました。

### ●運用実績の推移および運用方針

- |             |                                                |
|-------------|------------------------------------------------|
| ①当期の運用実績の推移 | 各特別勘定の運用状況をご参照ください。                            |
| ②当期の運用方針    | 当社は、各特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。              |
| ③今後の運用方針    | 当社は、今後とも各特別勘定の運用方針および管理運営方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。 |

当社は2024年度決算(決算日：2025年3月31日)を行いました。当資料は2024年度の運用状況をご報告するものです。

4ページ以降は特別勘定レポート(2025年3月末現在)からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認ください。



\*400401\*

## ●特別勘定資産の内訳(2024年度末)

(単位：百万円)

| 区分         | 金額       |          |          |          |
|------------|----------|----------|----------|----------|
|            | 日本株式 (A) | 日本株式 (B) | 日本株式 (D) | 世界株式 (A) |
| 現預金・コールローン | 176      | 28       | 6        | 11       |
| 有価証券       | 10,678   | 1,590    | 286      | 1,418    |
| 公社債        | -        | -        | -        | -        |
| 株式         | -        | -        | -        | -        |
| 外国証券       | -        | -        | -        | -        |
| 公社債        | -        | -        | -        | -        |
| 株式等        | -        | -        | -        | -        |
| その他の証券     | 10,678   | 1,590    | 286      | 1,418    |
| 貸付金        | -        | -        | -        | -        |
| その他        | -        | -        | -        | -        |
| 貸倒引当金      | -        | -        | -        | -        |
| 合計         | 10,854   | 1,618    | 293      | 1,430    |

※単位未満切捨て

(単位：百万円)

| 区分         | 金額       |            |         |
|------------|----------|------------|---------|
|            | 世界債券 (A) | 世界バランス (A) | マネー (A) |
| 現預金・コールローン | 13       | 12         | 5       |
| 有価証券       | 468      | 524        | 248     |
| 公社債        | -        | -          | -       |
| 株式         | -        | -          | -       |
| 外国証券       | -        | -          | -       |
| 公社債        | -        | -          | -       |
| 株式等        | -        | -          | -       |
| その他の証券     | 468      | 524        | 248     |
| 貸付金        | -        | -          | -       |
| その他        | -        | -          | -       |
| 貸倒引当金      | -        | -          | -       |
| 合計         | 482      | 537        | 253     |

※単位未満切捨て

## ●特別勘定の運用収支状況(2024年度)

(単位：百万円)

| 区分         | 金額       |          |          |          |
|------------|----------|----------|----------|----------|
|            | 日本株式 (A) | 日本株式 (B) | 日本株式 (D) | 世界株式 (A) |
| 利息配当金等収入   | 1,797    | 252      | 54       | 243      |
| 有価証券売却益    | -        | -        | -        | -        |
| 有価証券償還益    | -        | -        | -        | -        |
| 有価証券評価益    | 6,835    | 842      | 79       | 1,041    |
| 為替差益       | -        | -        | -        | -        |
| 金融派生商品収益   | -        | -        | -        | -        |
| その他の収益     | -        | -        | -        | -        |
| 有価証券売却損    | -        | -        | -        | -        |
| 有価証券償還損    | -        | -        | -        | -        |
| 有価証券評価損    | 9,366    | 1,051    | 139      | 1,295    |
| 為替差損       | -        | -        | -        | -        |
| 金融派生商品費用   | -        | -        | -        | -        |
| その他の費用及び損失 | -        | -        | -        | -        |
| 収支差額       | -732     | 43       | -6       | -9       |

※単位未満切捨て

(単位：百万円)

| 区分         | 金額       |            |         |
|------------|----------|------------|---------|
|            | 世界債券 (A) | 世界バランス (A) | マネー (A) |
| 利息配当金等収入   | 3        | 55         | -       |
| 有価証券売却益    | -        | -          | -       |
| 有価証券償還益    | -        | -          | -       |
| 有価証券評価益    | 11       | 202        | 0       |
| 為替差益       | -        | -          | -       |
| 金融派生商品収益   | -        | -          | -       |
| その他の収益     | -        | -          | -       |
| 有価証券売却損    | -        | -          | -       |
| 有価証券償還損    | -        | -          | -       |
| 有価証券評価損    | 11       | 251        | 0       |
| 為替差損       | -        | -          | -       |
| 金融派生商品費用   | -        | -          | -       |
| その他の費用及び損失 | -        | -          | -       |
| 収支差額       | 3        | 6          | 0       |

※単位未満切捨て

## ●有価証券の売買状況(2024年度)

(単位：千口、千円)

| 特別勘定の名称    | 銘柄                           | 買付     |         | 売付      |         |
|------------|------------------------------|--------|---------|---------|---------|
|            |                              | 口数     | 金額      | 口数      | 金額      |
| 日本株式 (A)   | フィデリティ・日本成長株・ファンドVA2         | -      | -       | 681,101 | 969,318 |
| 日本株式 (B)   | ダイワ・バリュー株・オープンVA (底力VA)      | 39,907 | 141,000 | 127,666 | 219,360 |
| 日本株式 (D)   | ダイワ・ジャパン・オープンVA (D.J.オープンVA) | 34,158 | 116,000 | 52,053  | 121,265 |
| 世界株式 (A)   | 大和住銀/T. ロウ・プライス 外国株式ファンドVA   | -      | -       | 34,814  | 82,028  |
| 世界債券 (A)   | JDF ワールド・ボンド・ファンド (為替ヘッジなし)  | 7,264  | 15,500  | 59,688  | 125,108 |
| 世界バランス (A) | フィデリティ・バランス・ファンドVA2          | 8,112  | 23,700  | 47,847  | 85,162  |
| マネー (A)    | マネー・オープン                     | 42,773 | 43,000  | -       | -       |

※単位未満切捨て

## ●保有契約高(2024年度末)

(単位：件、百万円)

| 項目                | 件数  | 金額     |
|-------------------|-----|--------|
| 新変額個人年金保険 グッドステージ | 953 | 15,435 |

※単位未満切捨て

## ●特別勘定の内容

| 特別勘定の名称    | 銘柄                           | 運用会社                                                        | 資産運用関係費用(年率)* <sup>1</sup> |
|------------|------------------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 日本株式 (A)   | フィデリティ・日本成長株・ファンドVA2         | フィデリティ投信                                                    | 1.353% (税込) 程度             |
| 日本株式 (B)   | ダイワ・バリュー株・オープンVA (底力VA)      | 大和アセットマネジメント                                                | 1.309% (税込) 程度             |
| 日本株式 (D)   | ダイワ・ジャパン・オープンVA (D.J.オープンVA) | 大和アセットマネジメント                                                | 1.309% (税込) 程度             |
| 世界株式 (A)   | 大和住銀/T. ロウ・プライス外国株式ファンドVA    | 三井住友DSアセット<br>マネジメント<br>投資顧問：ティー・ロウ・<br>プライス・アソシエイツ・<br>インク | 1.485% (税込) 程度             |
| 世界債券 (A)   | JDF ワールド・ボンド・ファンド (為替ヘッジなし)  | ブラックロック・ジャパン                                                | 0.528% (税込) 程度             |
| 世界バランス (A) | フィデリティ・バランス・ファンドVA2          | フィデリティ投信                                                    | 最大年率1.35% (税込) 程度          |
| マネー (A)    | マネー・オープン他                    | 大和アセットマネジメント                                                | 各月ごとに決定* <sup>2</sup>      |

\* 1 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。

また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者はこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

\* 2 各月の前月の最終5営業日における無担保コール翌日物レートの平均値に0.55 (税込) を乗じて得た率とします。ただし、当該率が年0.99% (税込) を超える場合には、年0.99% (税込) の率とします。

特別勘定について

基本情報

【特別勘定の設定日】2001年11月1日  
【資産分類】日本株式  
【運用方針】  
日本の株式の中で、将来高い成長が期待できる銘柄を厳選して分散投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。  
【投資対象となる投資信託】  
フィデリティ・日本成長株・ファンドVA2

特別勘定 純資産総額の内訳

| (単位：百万円)             |        |        |
|----------------------|--------|--------|
| 資産等の種類               | 金額     | 構成比    |
| 現預金                  | 176    | 1.6%   |
| 有価証券等                |        |        |
| フィデリティ・日本成長株・ファンドVA2 | 10,678 | 98.4%  |
| その他                  | —      | —      |
| 資産合計                 | 10,854 | 100.0% |
| 負債合計                 | —      | —      |
| 純資産総額                | 10,854 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



※ユニットプライスは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。  
※前月比・変化率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

投資対象となる投資信託について

フィデリティ・日本成長株・ファンドVA2の基本情報

【運用会社】フィデリティ投信  
【運用対象】日本株式  
【ベンチマーク】TOPIX（配当金込）

運用状況

■市場別構成比（2025.3末現在）

| 市場       | 構成比   |
|----------|-------|
| 東証プライム   | 96.3% |
| 東証スタンダード | 1.4%  |
| 東証グロース   | 0.4%  |
| その他市場    | —     |
| 現金・その他   | 1.8%  |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■上位5業種構成比（2025.3末現在）

| 業種      | 構成比   |
|---------|-------|
| 1 電気機器  | 19.5% |
| 2 銀行業   | 11.6% |
| 3 輸送用機器 | 8.4%  |
| 4 小売業   | 6.6%  |
| 5 卸売業   | 5.7%  |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■組入上位10銘柄（2025.3末現在）

| 銘柄名                 | 業種    | 構成比  |
|---------------------|-------|------|
| 1 ソニーグループ           | 電気機器  | 5.1% |
| 2 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 銀行業   | 5.1% |
| 3 日立製作所             | 電気機器  | 3.9% |
| 4 三井住友フィナンシャルグループ   | 銀行業   | 3.7% |
| 5 東京海上ホールディングス      | 保険業   | 2.9% |
| 6 伊藤忠商事             | 卸売業   | 2.8% |
| 7 キーエンス             | 電気機器  | 2.7% |
| 8 豊田自動織機            | 輸送用機器 | 2.6% |
| 9 トヨタ自動車            | 輸送用機器 | 2.6% |
| 10 リクルートホールディングス    | サービス業 | 2.5% |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合（銘柄数 169）

【運用会社による投資信託へのコメント】（2025.3末現在）

当月の東京株式市場は、前月に続いて米国の追加関税が世界経済に与える影響が懸念され、上値の重い推移となりました。中国に対する関税引き上げや、カナダ・メキシコに対する追加関税の発動など、トランプ政権が打ち出す関税政策に対する警戒感が高まる中で、株価は軟調に始まりました。しかし、カナダ・メキシコに対する関税に猶予措置が取られたことや、為替が円安方向に振れたことなどから、中旬には日本株は上昇に転じ、調整色を強めていた米国株が持ち直したことも支えとなって、TOPIXは2024年7月以来となる高値水準を回復しました。月末近くには、米政権が発表した輸入自動車に対する追加関税に加え、全世界を対象として貿易相手国と同等水準まで関税率を引き上げる相互関税などが世界経済に与える影響が警戒され、株価は大きく下落して月を終えました。長期金利上昇を背景に上昇した金融株などが支えとなって底堅く推移したTOPIXに対し、米中対立が懸念された半導体関連株の株価調整が響いた日経平均株価は弱含み、両指数の月間の動きには差が見られました。月間の騰落率は、TOPIX（配当込）が+0.22%、日経平均株価は−4.14%でした。

・当資料は、投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。  
・投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としています。当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。  
・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって価値を動かすリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。  
・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。  
・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報と東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社が一切責任を負いません。  
・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

●

特別勘定について

基本情報

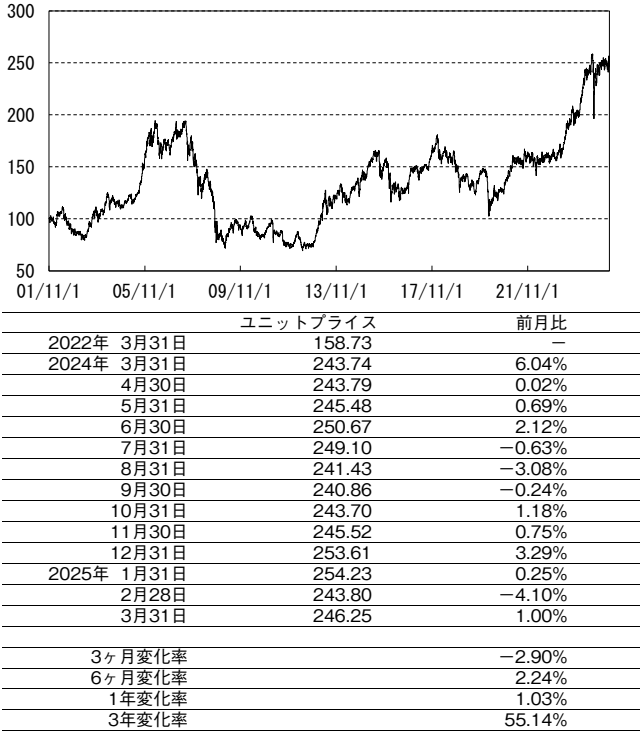
【特別勘定の設定日】2001年11月1日  
【資産分類】日本株式  
【運用方針】  
日本の上場株式および店頭登録株式の中から、取得時にPERおよびPBR等の指標または株価水準からみて割安と判断され、今後株価の上昇が期待される銘柄に投資します。  
【投資対象となる投資信託】  
ダイワ・バリュース株・オープンVA（底力VA）

■特別勘定 純資産総額の内訳

(単位：百万円)

| 資産等の種類                  | 金 額   | 構成比    |
|-------------------------|-------|--------|
| 現預金                     | 28    | 1.7%   |
| 有価証券等                   |       |        |
| ダイワ・バリュース株・オープンVA（底力VA） | 1,590 | 98.3%  |
| その他                     | －     | －      |
| 資産合計                    | 1,618 | 100.0% |
| 負債合計                    | －     | －      |
| 純資産総額                   | 1,618 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



※ユニットプライスは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。  
※前月比・変化率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

●

投資対象となる投資信託について

ダイワ・バリュース株・オープンVA(底力VA)の基本情報

【運用会社】大和アセットマネジメント  
【運用対象】日本株式  
【ベンチマーク】TOPIX

運用状況

| ■資産構成比率（2025.3末現在）      |       | ■上位5業種構成比（2025.3末現在）    |       | ■組入上位10銘柄（2025.3末現在）                 |      |
|-------------------------|-------|-------------------------|-------|--------------------------------------|------|
| 資産                      | 構成比   | 業種                      | 構成比   | 銘柄名                                  | 構成比  |
| 国内株式                    | 96.5% | 1 銀行業                   | 12.4% | 1 東京海上HD                             | 4.5% |
| 国内株式先物                  | －%    | 2 電気機器                  | 12.2% | 2 三菱UFJフィナンシャルG                      | 4.4% |
| 国内合計                    | 96.5% | 3 機械                    | 8.8%  | 3 三井住友フィナンシャルG                       | 4.1% |
| ※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合 |       | 4 情報・通信業                | 7.2%  | 4 小松製作所                              | 3.7% |
|                         |       | 5 輸送用機器                 | 6.4%  | 5 トヨタ自動車                             | 3.6% |
|                         |       | ※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合 |       | 6 LINEヤフー                            | 3.2% |
|                         |       |                         |       | 7 日本電気                               | 2.9% |
|                         |       |                         |       | 8 日立                                 | 2.8% |
|                         |       |                         |       | 9 三菱商事                               | 2.8% |
|                         |       |                         |       | 10 住友電工                              | 2.6% |
|                         |       |                         |       | ※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合<br>(銘柄数 109) |      |

【運用会社による投資信託へのコメント】（2025.3末現在）

<株式市況> 国内株式市場は小幅に上昇しました。関税引き上げが米景気後退をもたらす可能性をトランプ米大統領が明確に否定しなかったことで、投資家心理が悪化し、月半ばにかけて上値の重い展開が続きました。その後、米国株の上昇や好調な2025年春闘を好感して国内株も大きく反発しましたが、米政権の関税政策を巡る不透明感が根強い中、米経済がスタグフレーションに陥る可能性への懸念から投資家心理が悪化し、上昇幅を縮小しました。  
<運用経過> ポートフォリオの構築に際しては、日米の政策の動向を勘案しつつ、今後の業績回復や好調な業績の継続性などに注目して銘柄を入れ替えました。また、自己株式の取得や配当金の増額などの株主還元を通じて、資本効率の改善が期待される銘柄に注目しました。具体的には、事業構造改革に着手し、業績の回復とキャッシュフローの改善による株主還元の向上が期待される総合電機株や、堅調な需要環境と段階的な株主還元の向上が期待される不動産株などのウエートを引き上げました。一方で、資本政策の見直しが評価され、株価上昇によって割安感が低下した公共関連株や、米国の経済政策見直しによる影響が懸念された非鉄金属関連株などのウエートを引き下げました。また、販売競争激化の影響による業績と株主還元の安定性を勘案して通信キャリア株の保有ウエートを見直しました。このような売買や株価変動により、業種構成では不動産業、食料品、その他製品などの比率が上昇し、非鉄金属、電気・ガス業、機械などの比率が低下しました。

・当資料は、投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。  
・投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。  
・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって変動するリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。  
・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほか生命保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移動費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。  
・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報を東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。  
・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定について

基本情報

【特別勘定の設定日】2001年11月1日  
【資産分類】日本株式  
【運用方針】  
日本の証券取引所上場株式を主要投資対象とします。ボトムアップアプローチを基本とし、各種投資指標から判断して割高と判断される銘柄を除外して投資します。  
【投資対象となる投資信託】  
ダイワ・ジャパン・オープンVA（D.J.オープンVA）

特別勘定 純資産総額の内訳

| (単位：百万円)                    |     |        |
|-----------------------------|-----|--------|
| 資産等の種類                      | 金額  | 構成比    |
| 現預金                         | 6   | 2.4%   |
| 有価証券等                       |     |        |
| ダイワ・ジャパン・オープンVA（D.J.オープンVA） | 286 | 97.6%  |
| その他                         | —   | —      |
| 資産合計                        | 293 | 100.0% |
| 負債合計                        | —   | —      |
| 純資産総額                       | 293 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



投資対象となる投資信託について

ダイワ・ジャパン・オープンVA(D.J.オープンVA)の基本情報

【運用会社】大和アセットマネジメント  
【運用対象】日本株式  
【ベンチマーク】TOPIX

運用状況

| ■資産構成比率（2025.3末現在）      |       | ■上位5業種構成比（2025.3末現在）    |       | ■組入上位10銘柄（2025.3末現在）            |      |
|-------------------------|-------|-------------------------|-------|---------------------------------|------|
| 資産                      | 構成比   | 業種                      | 構成比   | 銘柄名                             | 構成比  |
| 国内株式                    | 94.7% | 1 電気機器                  | 26.3% | 1 ソニーグループ                       | 8.2% |
| 国内株式先物                  | —%    | 2 情報・通信業                | 10.5% | 2 リクルートホールディングス                 | 5.2% |
| 国内合計                    | 94.7% | 3 機械                    | 8.3%  | 3 キーエンス                         | 4.8% |
| ※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合 |       | 4 化学                    | 8.2%  | 4 日立                            | 3.4% |
|                         |       | 5 その他製品                 | 7.5%  | 5 住友電工                          | 3.4% |
|                         |       | ※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合 |       | 6 三菱重工業                         | 3.4% |
|                         |       |                         |       | 7 任天堂                           | 3.3% |
|                         |       |                         |       | 8 富士通                           | 3.3% |
|                         |       |                         |       | 9 アシックス                         | 3.3% |
|                         |       |                         |       | 10 信越化学                         | 3.3% |
|                         |       |                         |       | ※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合（銘柄数 68） |      |

【運用会社による投資信託へのコメント】（2025.3末現在）

3月の国内株式市場は小幅に上昇しました。関税引き上げが米景気後退をもたらす可能性をトランプ米大統領が明確に否定しなかったことで、投資家心理が悪化し、月半ばにかけて上値の重い展開が続きました。その後、米国株の上昇や好調な2025年春闘を好感して国内株も大きく反発しましたが、米政権の関税政策を巡る不透明感が根強い中、米経済がスタグフレーションに陥る可能性への懸念から投資家心理が悪化し、上昇幅を縮小しました。ベンチマークと比較して、業種では、その他製品のオーバーウェイト、銀行業や卸売業のアンダーウェイトなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、中長期的な成長期待が高まった防衛関連銘柄や、業績が堅調に推移しているITサービス関連銘柄などがプラスに寄与しましたが、利益確定機運が高まった人材サービス関連銘柄や、事業環境の先行きに対する不透明感などが懸念された半導体関連銘柄などはマイナス要因となりました。

・当資料は、投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。  
・投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。  
・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって変動するリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。  
・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。  
・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報を東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。  
・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定について

基本情報

【特別勘定の設定日】2001年11月1日  
【資産分類】外国株式  
【運用方針】  
日本を除く世界主要国の株式に分散投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。  
【投資対象となる投資信託】  
大和住銀／T．ロウ・プライス外国株式ファンドVA

特別勘定 純資産総額の内訳

(単位：百万円)

| 資産等の種類                       | 金額    | 構成比    |
|------------------------------|-------|--------|
| 現預金                          | 11    | 0.8%   |
| 有価証券等                        |       |        |
| 大和住銀／T.ロウ・プライス<br>外国株式ファンドVA | 1,418 | 99.2%  |
| その他                          | —     | —      |
| 資産合計                         | 1,430 | 100.0% |
| 負債合計                         | —     | —      |
| 純資産総額                        | 1,430 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



※ユニットプライスは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。  
※前月比・変化率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

投資対象となる投資信託について

大和住銀／T．ロウ・プライス外国株式ファンドVAの基本情報

【運用会社】三井住友DSアセットマネジメント  
投資顧問：ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク  
【運用対象】日本を除く世界各国の株式  
【ベンチマーク】MSCIコクサイ・インデックス（円換算）

運用状況

■地域別内訳 (2025.3末現在)

| 地域別   | ポートフォリオ構成比 |
|-------|------------|
| 西欧    | 21.4%      |
| 東欧    | 0.0%       |
| 中東    | 0.0%       |
| アフリカ  | 0.0%       |
| 北米    | 64.2%      |
| 中米    | 4.2%       |
| 南米    | 0.0%       |
| アジア   | 7.8%       |
| オセアニア | 0.0%       |
| その他   | 0.0%       |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■業種別内訳 (2025.3末現在)

| セクター           | 構成比   |
|----------------|-------|
| エネルギー          | 3.8%  |
| 素材             | 2.5%  |
| 資本財・サービス       | 7.4%  |
| 一般消費財・サービス     | 11.6% |
| 生活必需品          | 5.6%  |
| ヘルスケア          | 9.5%  |
| 金融             | 22.8% |
| 情報技術           | 24.2% |
| コミュニケーション・サービス | 7.4%  |
| 公益事業           | 2.8%  |
| 不動産            | 0.0%  |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■組入上位10銘柄 (2025.3末現在)

| 銘柄                            | 国名   | 業種             | 構成比  |
|-------------------------------|------|----------------|------|
| 1 AMAZON.COM INC              | アメリカ | 一般消費財・サービス     | 4.1% |
| 2 MICROSOFT CORP              | アメリカ | 情報技術           | 3.8% |
| 3 META PLATFORMS INC-CLASS A  | アメリカ | コミュニケーション・サービス | 3.5% |
| 4 ELI LILLY & CO              | アメリカ | ヘルスケア          | 3.5% |
| 5 UNILEVER PLC                | イギリス | 生活必需品          | 3.4% |
| 6 SCHWAB (CHARLES) CORP       | アメリカ | 金融             | 3.1% |
| 7 APPLE INC                   | アメリカ | 情報技術           | 2.5% |
| 8 NVIDIA CORP                 | アメリカ | 情報技術           | 2.4% |
| 9 LONDON STOCK EXCHANGE GROUP | イギリス | 金融             | 2.4% |
| 10 KENVUE INC                 | アメリカ | 生活必需品          | 2.2% |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合 (銘柄数 76)

【運用会社による投資信託へのコメント】 (2025.3末現在)  
現在の市場環境は確かに厳しいものですが、市場の変動をうまく利用して、将来の成長につながる最良のアイデアに投資するチャンスがあると考えています。  
現在、米国経済は変容の時期にあり、大幅な政府支出削減とより積極的な関税政策により、減速し、おそらくは一時的な景気後退局面を迎えるでしょう。さらに、米国と同盟国との地政学的な関係にも変化が見られ、米国は第二次世界大戦以来維持されてきた地政学的なバランスから離れつつあるように見えます。そのため、リスクを軽減するために、ポートフォリオを比較的防御的に位置づけています。同時に、米国の規制緩和の恩恵を受ける企業にも注目しており、特に欧州や日本における政府支出や投資の変化から恩恵を受けると見込まれる銀行、インフラ、航空宇宙、防衛関連企業といったセクターに投資しています。また、人工知能とGLP-1sの投資トレンドは堅調であると考えており、これらの分野への投資を継続しています。

・当資料は、投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。  
・投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。  
・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって価値を動かすリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。  
・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。  
・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報を東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。  
・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定について

基本情報

【特別勘定の設定日】2001年11月1日  
【資産分類】世界債券  
【運用方針】  
日本を含む世界主要国の国債等（国債、政府機関債、国際機関債）を中心に公社債に投資を行い、ベンチマークを上回る投資成果を目指します。投資する公社債は、取得時において投資適格または同等の信用力を有するものとします。原則として為替ヘッジは行いません。  
【投資対象となる投資信託】  
JDFワールド・ボンド・ファンド（為替ヘッジなし）

特別勘定 純資産総額の内訳

(単位：百万円)

| 資産等の種類                                 | 金額  | 構成比    |
|----------------------------------------|-----|--------|
| 現預金                                    | 13  | 2.7%   |
| 有価証券等<br>JDFワールド・ボンド・ファンド<br>(為替ヘッジなし) | 468 | 97.3%  |
| その他                                    | —   | —      |
| 資産合計                                   | 482 | 100.0% |
| 負債合計                                   | —   | —      |
| 純資産総額                                  | 482 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



(円／ドルの為替レートは、7ページに掲載しています)

| ユニットプライス    |        | 前月比    |
|-------------|--------|--------|
| 2022年 3月31日 | 116.76 | —      |
| 2024年 3月31日 | 122.38 | 0.97%  |
| 4月30日       | 123.82 | 1.18%  |
| 5月31日       | 123.93 | 0.09%  |
| 6月30日       | 127.44 | 2.83%  |
| 7月31日       | 123.29 | −3.26% |
| 8月31日       | 120.29 | −2.43% |
| 9月30日       | 120.31 | 0.02%  |
| 10月31日      | 124.53 | 3.51%  |
| 11月30日      | 121.98 | −2.05% |
| 12月31日      | 125.06 | 2.53%  |
| 2025年 1月31日 | 122.44 | −2.09% |
| 2月28日       | 119.93 | −2.06% |
| 3月31日       | 120.58 | 0.55%  |
| 3ヶ月変化率      |        | −3.58% |
| 6ヶ月変化率      |        | 0.23%  |
| 1年変化率       |        | −1.47% |
| 3年変化率       |        | 3.28%  |

※ユニットプライスは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。  
※前月比・変化率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

投資対象となる投資信託について

JDFワールド・ボンド・ファンド（為替ヘッジなし）の基本情報

【運用会社】ブラックロック・ジャパン  
【運用対象】日本を含む世界主要国の信用力の高い公社債  
【ベンチマーク】FTSE世界国債インデックス（円ベース）

運用状況

■国別通貨別構成比率（2025.3末現在）

|          | ベンチマーク | 債券    | 通貨    |
|----------|--------|-------|-------|
| 米国       | 42.8%  | 47.7% | 37.9% |
| カナダ      | 1.8%   | 1.3%  | 1.8%  |
| メキシコ     | 0.7%   | 0.9%  | 0.7%  |
| 南アフリカ    | —%     | —%    | 0.0%  |
| 日本       | 9.9%   | 11.2% | 12.3% |
| オーストラリア  | 1.1%   | 1.1%  | 1.1%  |
| ニュージーランド | 0.3%   | —%    | 0.2%  |
| シンガポール   | 0.4%   | 0.5%  | 0.4%  |
| 中国       | 10.2%  | 9.9%  | 10.1% |
| マレーシア    | 0.5%   | 0.7%  | 0.7%  |
| 韓国       | —%     | 2.4%  | 2.4%  |
| ユーロ      | 26.5%  | 30.8% | 26.4% |
| 英国       | 4.8%   | 5.0%  | 4.7%  |
| デンマーク    | 0.2%   | 0.3%  | 0.2%  |

|        | ベンチマーク | 債券     | 通貨     |
|--------|--------|--------|--------|
| スウェーデン | 0.2%   | 0.3%   | 0.2%   |
| スイス    | —%     | —%     | 0.0%   |
| ポーランド  | 0.6%   | 0.5%   | 0.5%   |
| ノルウェー  | 0.1%   | 0.3%   | 0.2%   |
| チェコ    | —%     | —%     | 0.1%   |
| イスラエル  | 0.3%   | —%     | 0.3%   |
| キャッシュ等 |        | −12.8% |        |
| 合計     | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

※ベンチマークはFTSE世界国債インデックス2025年4月の構成比率

※債券は発行国ベース、債券先物と金利先物（先物の売建てはマイナス表示）を含みます

※通貨は実質為替組入比率

※比率は対純資産総額、マザーファンドベース

■組入上位10銘柄（2025.3末現在）

| 銘柄名       | 利率    | 償還年月日     | 構成比  |
|-----------|-------|-----------|------|
| 1 日本国債    | 0.100 | 2031/9/20 | 3.9% |
| 2 フランス国債  | 2.750 | 2030/2/25 | 3.0% |
| 3 アメリカ国債  | 4.125 | 2027/1/31 | 3.0% |
| 4 韓国国債    | 2.875 | 2026/9/10 | 2.4% |
| 5 アメリカ国債  | 4.000 | 2029/7/31 | 2.3% |
| 6 アメリカ特殊債 | 6.000 | 2025/4/14 | 2.2% |
| 7 フランス国債  | 2.750 | 2029/2/25 | 2.1% |
| 8 イタリア国債  | 3.650 | 2035/8/1  | 2.1% |
| 9 アメリカ国債  | 4.375 | 2034/5/15 | 2.0% |
| 10 アメリカ国債 | 4.125 | 2027/2/28 | 1.9% |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合（銘柄数 252）

修正デュレーション＝平均7.05年（ベンチマーク＝同6.84年）

・当資料は、投資型年金 グッドステージ（新変額個人年金保険）の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。  
・投資型年金 グッドステージ（新変額個人年金保険）は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。  
・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって価値を動かすリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。  
・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。  
・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報を東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。  
・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定について

基本情報

【特別勘定の設定日】2001年11月1日  
【資産分類】 バランス  
【運用方針】  
日本を含む世界各国の株式、債券、短期金融商品に分散投資を行います。原則として為替ヘッジは行いません。  
【投資対象となる投資信託】  
フィデリティ・バランス・ファンドVA2

特別勘定 純資産総額の内訳

(単位：百万円)

| 資産等の種類                  | 金額  | 構成比    |
|-------------------------|-----|--------|
| 現預金                     | 12  | 2.3%   |
| 有価証券等                   |     |        |
| フィデリティ・バランス・<br>ファンドVA2 | 524 | 97.7%  |
| その他                     | —   | —      |
| 資産合計                    | 537 | 100.0% |
| 負債合計                    | —   | —      |
| 純資産総額                   | 537 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



(円／ドルの為替レートは、7ページに掲載しています)

|             | ユニットプライス | 前月比    |
|-------------|----------|--------|
| 2022年 3月31日 | 157.26   | —      |
| 2024年 3月31日 | 188.00   | 2.78%  |
| 4月30日       | 187.79   | −0.11% |
| 5月31日       | 190.09   | 1.22%  |
| 6月30日       | 196.49   | 3.37%  |
| 7月31日       | 190.82   | −2.89% |
| 8月31日       | 188.15   | −1.40% |
| 9月30日       | 189.61   | 0.78%  |
| 10月31日      | 194.25   | 2.45%  |
| 11月30日      | 192.53   | −0.88% |
| 12月31日      | 197.18   | 2.41%  |
| 2025年 1月31日 | 194.20   | −1.51% |
| 2月28日       | 187.11   | −3.65% |
| 3月31日       | 186.77   | −0.18% |
| 3ヶ月変化率      |          | −5.28% |
| 6ヶ月変化率      |          | −1.50% |
| 1年変化率       |          | −0.66% |
| 3年変化率       |          | 18.76% |

※ユニットプライスは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。  
※前月比・変化率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

投資対象となる投資信託について

フィデリティ・バランス・ファンドVA2の基本情報

【運用会社】フィデリティ投信  
【運用対象】日本を含む世界各国の株式、債券、短期金融商品  
【ベンチマーク】複合インデックス（円ベース）  
●TOPIX（配当金込）（25%）  
●MSCIワールド・インデックス（除く日本／税引前配当金込）（25%）  
●ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（為替ヘッジなし、円ベース）（50%）

運用状況

■株式（2025.3末現在）

| 組入投資信託証券                                | 構成比   |
|-----------------------------------------|-------|
| フィデリティ・ジャパン・サステナブル・グロース・ファンド(適格機関投資家専用) | 25.6% |
| フィデリティ・ファンズ・アメリカン・グロース・ファンド             | 21.3% |
| フィデリティ・ファンズ・ヨーロッパ・ダイナミック・グロース・ファンド      | 2.7%  |
| フィデリティ・ファンズ・ヨーロッパ・スモール・カンパニー・ファンド       | 0.7%  |
| フィデリティ・ファンズ・アジア・パシフィック・オポチュニティーズ・ファンド   | 0.5%  |
| フィデリティ・ファンズ・アジア株式・ESGファンド               | 0.2%  |
| 合計                                      | 50.9% |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■債券・短期金融資産等（2025.3末現在）

| 組入投資信託証券                                                       | 構成比   |
|----------------------------------------------------------------|-------|
| フィデリティ・インスティテュショナル・グローバル・ボンド・ファンド(除く日本円、為替ヘッジなし、適格機関投資家転売制限付き) | 45.4% |
| iシェアーズ・コア 日本国債 ETF                                             | 1.0%  |
| 合計                                                             | 46.4% |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■組入上位5ヶ国・地域（2025.3末現在）

| 国名     | 構成比   |
|--------|-------|
| 1 アメリカ | 43.6% |
| 2 日本   | 26.0% |
| 3 ドイツ  | 9.9%  |
| 4 イギリス | 5.3%  |
| 5 中国   | 2.5%  |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

■組入上位5通貨（2025.3末現在）

| 通貨         | 構成比   |
|------------|-------|
| 1 アメリカドル   | 51.7% |
| 2 日本円      | 26.0% |
| 3 ユーロ      | 10.6% |
| 4 イギリス・ポンド | 4.3%  |
| 5 中国元      | 2.4%  |

※構成比はマザーファンド純資産総額に対する割合

・当資料は、投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。  
・投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。  
・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって価値を動かすリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。  
・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。  
・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報を東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。  
・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

●

特別勘定について

基本情報

【特別勘定の設定日】 2001年11月1日

【資産分類】 短期金融商品

【運用方針】

円建ての短期金融商品を中心に投資します。流動性に十分配慮し、リスクを抑えた安定的な運用を行います。

【投資対象となる投資信託】

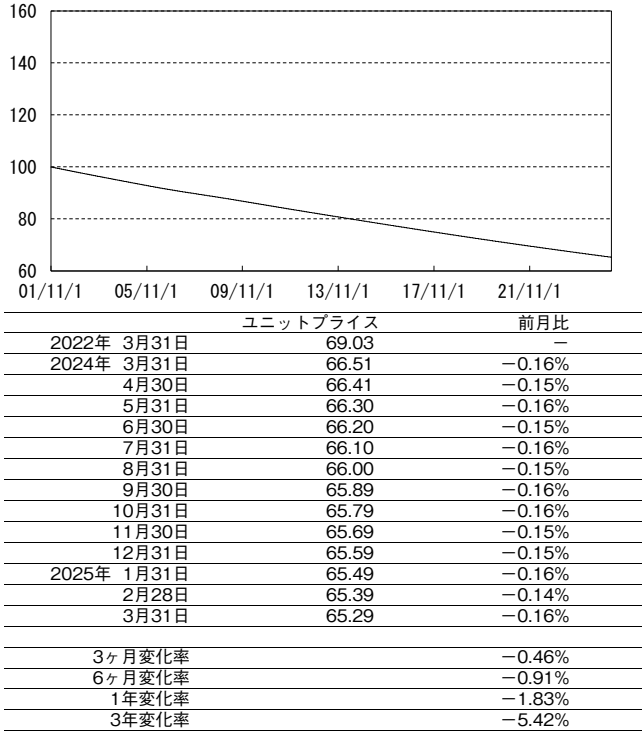
マネー・オープン 他

■特別勘定 純資産総額の内訳

(単位：百万円)

| 資産等の種類   | 金 額 | 構成比    |
|----------|-----|--------|
| 現預金      | 5   | 2.0%   |
| 有価証券等    |     |        |
| マネー・オープン | 248 | 98.0%  |
| その他      | —   | —      |
| 資産合計     | 253 | 100.0% |
| 負債合計     | —   | —      |
| 純資産総額    | 253 | 100.0% |

■ユニットプライスの推移



※ユニットプライスは、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。  
※前月比・変化率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

●

投資対象となる投資信託について

マネー・オープン 他の基本情報

【運用会社】 大和アセットマネジメント

【運用対象】 円建て短期金融商品

【ベンチマーク】 特に定めなし

・当資料は、投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)の各特別勘定について運用状況等を開示するためのものであり、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。

・投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)は特別勘定で運用を行う商品です。また特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・特別勘定の資産運用は経済、企業収益、金利、金融市場の環境によって価値を動かすリスク資産を投資対象としているため、高い収益性が期待できる反面、株価の下落、為替変動等によっては投資リスクを負うことになります。当商品では資産運用の結果が直接、死亡保険金額、解約払戻金額、将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果・リスクが直接ご契約者に帰属することになります。

・特別勘定のユニットプライスの動きは、特別勘定の主な投資対象となる投資信託の基準価額の動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有していることと、ユニットプライスの計算にあたり保険関係費用等を控除しているからです。また、ご契約者の積立金の増減とユニットプライスの動きは必ずしも一致するものではありません。これは、ご契約者の積立金を算出するためにはユニットプライスの増減に加えて、積立金移転費用、貸付利息等を控除する場合があるからです。

・当資料に掲載されている投資信託の開示情報は各運用会社により開示された情報を東京海上日動あんしん生命保険株式会社が提供するものであり、開示内容について東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

・当資料に掲載されている運用状況、財務諸表、投資信託の現況等は過去の実績を表したものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険です。特別勘定は投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、この商品には価格変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・金利変動リスク等の投資リスクがあります。そのため、株価や債券価格の下落・為替の変動等により、年金、解約払戻金等のお受け取り金額が、お支払いいただいた保険料の合計額を下回る可能性があります。

ご負担いただく費用について

■運用期間中の費用（すべてのご契約者にご負担いただく費用）

| 項 目                    | 費 用                                                                                    |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 保険関係費用(保険契約管理費)        | 特別勘定の純資産総額に対して年率1.85%                                                                  |
| 資産運用関係費用*<br>(資産運用管理費) | 特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して上限年率1.485%(税込)程度<br>各特別勘定により異なります。詳しくは、P.3の「特別勘定の内容」をご覧ください。 |

■お取引の内容による費用（特定の取引のご契約者にご負担いただく費用）

| 項 目     | 適 用                   | 費 用                                                |
|---------|-----------------------|----------------------------------------------------|
| 積立金移転費用 | 1 保険年度12回を超える積立金の移転の際 | 1 保険年度に12回までの移転…無料<br>1 保険年度に12回を超える移転…1回につき1,000円 |
| 契約者貸付利息 | 契約者貸付を受けたとき           | 貸付金額に対して年率1.85%                                    |
| 解約控除    | 解約するとき                | 積立金額に対して7%～1%(経過年数に応じて)                            |
|         | 減額するとき                | 減額に相当する積立金額に対して7%～1%(経過年数に応じて)                     |

■年金支払期間中の費用（将来、以下の内容が変更になることがあります）

●保証期間付終身年金、確定年金の場合

| 項 目           | 適 用             | 費 用                                      |
|---------------|-----------------|------------------------------------------|
| 保険関係費用(年金管理費) | 当保険の維持管理等に必要な費用 | 年金額に対して1.0%以内<br>(毎年の年金支払日に責任準備金から控除します) |

●特別勘定年金の場合

| 項 目                    | 適 用                                                        | 費 用                                                                                    |
|------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 保険関係費用<br>(年金管理費)      | 特別勘定年金の維持管理等に必要な費用(基本保険金額を最低保証するための費用および災害死亡保険金などの費用を除きます) | 特別勘定の純資産総額に対して年率1.17%                                                                  |
| 資産運用関係費用*<br>(資産運用管理費) | 保険関係費用(年金管理費)以外で、特別勘定の運用に係わる費用として支払われます。                   | 特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して上限年率1.485%(税込)程度<br>各特別勘定により異なります。詳しくは、P.3の「特別勘定の内容」をご覧ください。 |

■ご負担いただく費用の合計額について

この商品にかかる費用の合計額は、上記「保険関係費用」「資産運用関係費用」の合計額となります(ただし、一定期間内の解約については「解約控除」、積立金の移転が1保険年度12回を超えた場合には「積立金移転費用」等が別途かかりますのでご注意ください)。

\* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者はこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険(変額個人年金保険)です。
- 「投資型年金 グッドステージ(新変額個人年金保険)」には投資リスクがあり、投資リスクはご契約者に帰属します。場合によっては将来お受け取りになる金額が、払込保険料総額を下回る可能性があります。

|                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>【募集代理店】</div> <div><div>大和証券</div><div>Daiwa Securities</div></div> | <div>【引受保険会社】</div> <div><div>東京海上日動あんしん生命保険株式会社</div><div>ホームページ <a href="https://www.tmn-anshin.co.jp/">https://www.tmn-anshin.co.jp/</a></div><div>ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ</div><div> 0120-155-730</div><div>受付時間 平日9：00～17：00<br/>(土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)</div></div> |
|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|